

「生活者と企業の信頼ある関係を目指して」～お客様の声を活かした取り組み55事例から～

日時：2015年10月29日(木)14:40～16:00

受講者：岡山県に在住の県民42名

場所：岡山県消費生活センター学習室

主催：岡山県

企画・実施：公益社団法人 全国消費生活相談員協会

※消費者庁主導で全国に消費者教育のコーディネーターを育てる目的の活動

東京会員の高野逸子さんが、講義を行いました。

＜授業内容＞

1. 日本ヒーブ協議会について
2. 「お客様の声を活かした取り組み55事例」について
制作経緯、事例紹介、役割
3. 講演活動を通じての成果と今後
4. 消費者教育の実践での趣旨・活用実績
 - ・「消費者教育フェスタ with土曜学習」in川崎市立西生田小学校での事例
 - ・和歌山大学 全学部対象教養科目での授業「生活を創る」での事例
5. 消費者教育の場で実践しての新たな知見



☆授業をしての感想☆

- ・受講者は相談員・学校関係者・一般等の皆さんで、コーディネーターを目指す意識の高いこともあり、最後まで熱心に耳を傾けてくださった。
- ・当日はあえて6つのグループにわけてもらい、各商品サンプルを手にとってもらった。
- ・講座終了後に、「授業が面白かった」「商品を実際、手にしたことで良く理解できた」「知らないことも多かった」など、多くの方が声をかけてくれた。